

島根原子力発電所2号炉 設置変更許可申請に係る説明スケジュール

【凡例】 ▽：資料提出可能時期（▼：至近実績）、■：審査想定期間、★：審査会合実績、→：審査項目の前後関係、■：概ね審議済

主な審査項目	2019年				2020年				備考
	前回 審査会合	11月 以前	12月	1月	2月	3月	4月		
D B	第6条	火山							地震・津波（火山）の後
	第6[竜巻,外部火災],7,8,9,10,11,12,14,16,17,24,27,33条	その他自然現象	9月						地滑り・土石流以外は概ね審議済
	-	有毒ガス防護							外部火災：航空機落下確率の最新データへの見直しを予定 柏崎刈羽6,7との合同審査
	第26,59条(,1.16)	原子炉制御室（設備・手順）							「添付書類六,九,十」を含む
	第31,60条(,1.17)	監視測定（設備・手順）							
	第34,61条(,1.18)	緊急時対策所（設備・手順）							
	第35,62条(,1.19)	通信連絡（設備・手順）							
S A	第41条	火災による損傷の防止							
	第43条	重大事故等対処設備							
	第44～58条,その他								(有効性評価と合わせて審査)
	別添1	個別設備（フィルタベント〔FCVS〕）							
	別添2	個別設備（代替循環冷却〔RHAR〕）							
	別添3	個別設備（水素爆発〔PAR〕）							
技 術 的 能 力	1.0	共通事項							(緊急時対策所と合わせて審査)
	保管・アクセス	保管場所及びアクセスルート（プラント）							
	保管・アクセス	保管場所及びアクセスルート（土木建築）							耐震「I-3」と合わせて説明
1.1～1.15（1.12を除く）									(有効性評価と合わせて審査)
	2(,第55条,1.12)	大規模損壊への対応							
有 効 性 評 価	1.	有効性評価の基本的考え方							(有効性評価と合わせて審査)
	2.1,2.2	炉心損傷防止（TQUV,TQUX）	11月						
	2.3	炉心損傷防止（TB）	11月						
	2.4,2.5	炉心損傷防止（TW,TC）	11月						
	2.6,2.7	炉心損傷防止（LOCA,ISLOCA）	11月						
	3.1	格納容器破損防止（過圧・過温）	12月						
	3.2,3.3,3.5	格納容器破損防止（DCH,FCI,MCCI）							
	3.4	格納容器破損防止（水素燃焼）							
	4.1,4.2	燃料プール（想定事故1,2）	10月						
	5.1,5.2,5.3,5.4	運転停止中の燃料損傷防止	11月						
	付録1	事故シナシス	5月						
	付録1（別添）	PRA	4月						
付録2	格納容器限界温度・限界圧力	12月							
-	添付書類五（技術的能力）								
地 震 ・ 津 波	地質・地質構造,基準地震動,基準津波	9月							
	地盤・斜面の安定性								
	地盤・斜面の安定性（津波防護の障壁となる地山）	11月							耐津波（論点3「防波壁の構造成立性」）の後
	火山（大山）								
	火山（三瓶山）								
耐 津 波	「カテゴリ分類及びコメント回答計画」	10月							
	論点2,指摘7「津波防護の障壁となる地山の扱い」	7月							
	論点3「防波壁の構造についての設計方針及び構造成立性」	10月							地震・津波（津波防護の障壁となる地山）の後
	論点7「入力津波の設定プロセス及び結果の妥当性」	5月							耐震「論点II-28,30,31」を含む
	指摘3「地震による影響の考慮について」	5月							
	論点6「漂流物の影響評価の妥当性」	5月							
	指摘4「漂流物調査」	5月							
	指摘1「原子炉補機海水ポンプ長尺化に伴う,取水性能への影響」	5月							
	指摘2「津波荷重の設定」	6月							
	指摘6「漂流物衝突荷重の設定方針」	6月							
	設計荷重及び荷重の組合せ								
	論点5「浸水防護重点化範囲の設定」								
	論点1「防波堤が地震により損傷した場合の運用方針の妥当性,有効性」	5月							
	指摘5「新規性基準への適合のための対応方針」								
	論点4「防波壁で囲まれた敷地における地下水位の設定及び液化化による影響」								
重大事故等対処施設の津波防護方針									
39条概要説明及び論点の抽出	8月								
耐 震 （ 建 物 ・ 構 築 物 ・ 土 木 構 造 物）	論点I-1「重大事故等対処施設の耐震設計における重大事故と地震の組合せ」	12月							有効性評価の審査と合わせてコメント回答
	論点I-1「弾性設計用地震動Sdの設定」	9月							
	論点I-6「水平2方向及び鉛直方向地震力の適切な組合せ」	9月							
	論点I-5「上位クラス施設への下位クラス施設の波及的影響」	9月							
	論点II-1「建物の地震応答解析モデル（建物基礎底面の付着力及び3次元FEMモデルの採用）」	8月							
	論点II-4「建物・構築物の地震応答解析における入力地震動の評価」	8月							
	論点I-2「地下水位の設定」	6月							
	論点II-29「地盤の液化化強度特性」	6月							
	論点II-28「時刻歴応答解析(有効応力解析)の適用」								
	論点II-30「限界状態設計法の適用（降伏モーメント及びせん断耐力による評価）」								
	論点II-31「フレーム解析モデル（線形）の適用」								
	論点I-3「評価対象斜面の選定方法」								
	論点II-3「基礎スラブの応力解析モデルへの弾塑性解析の適用」	10月							
	論点I-4「屋外重要土木構築物及び津波防護施設の耐震評価における断面選定」	10月							
	論点II-2「原子炉建物屋根トラスの解析モデルへの弾塑性解析の適用」	11月							
論点II-22「土木構築物の解析手法及び解析モデルの精緻化のうち時刻歴応答解析の適用」	11月								
論点II-23「土木構築物の解析手法及び解析モデルの精緻化のうち時刻歴応答解析における構築物の履歴減衰及びRayleigh減衰の適用」	11月								
論点II-24「土木構築物の解析手法及び解析モデルの精緻化のうち限界状態設計法の適用（層間変形角又は圧縮線コンクリート限界ひずみ及びせん断耐力による評価）」	11月								
論点II-25「土木構築物の解析手法及び解析モデルの精緻化のうち隣接構築物のモデル化の適用」	11月								
論点II-26「後施工せん断補強工法（ポストヘッドバー工法）の適用」	11月								
論点II-27「質点系モデル（SRモデル）の適用」	11月								
耐 震 （ 機 器 ・ 配 管 系）	論点II-7「地震時の燃料被覆管の閉じ込め機能の維持」	8月							
	論点II-11「原子炉格納容器スタビライザばね定数の変更」	10月							
	論点II-13「水平方向の原子炉建物-大型機器連成モデルの変更（原子炉圧力容器スタビライザのばね定数変更を含む）」	10月							
	論点II-14「鉛直方向応答解析モデルの追加」	10月							
	論点II-21「等価繰返し回数」の設定	10月							
	論点II-12「容器等の応力解析へのFEMモデルの適用」	10月							
	論点II-15「鉛直方向の減衰定数の考慮」	10月							
	論点II-16「最新知見として得られた減衰定数の採用」	10月							
	論点II-17「水平方向と鉛直方向の二乗和平方根（SRSS）法による組合せ」	10月							
	論点II-19「立形ポンプの応答解析モデルの精緻化」	10月							
論点II-6「機器・配管系への制震装置の適用」	11月								
論点II-10「取水槽ガントリクレーンへの非線形時刻歴応答解析の適用」	11月								
論点II-18「原子炉建物天井クレーンの非線形時刻歴応答解析の適用」	11月								
論点II-5「サブレーション・チェンバ内部水質量の考え方の変更」	12月								
論点II-8「規格適用範囲外の動的機能維持評価の実施」	12月								
論点II-9「一定の余裕を考慮した弁の動的機能維持評価」	12月								
論点II-20「動的機能維持評価の実施」	12月								